



置農フライド

置農ふれあい通信

【学校スローガン】

「命」を育み、「心」を育み、「人」を育む。

『トピックス』

新型コロナウイルス感染症感染予防のため県内庄内方面2泊3日の行程に変更して、修学旅行を実施しました。生徒、担任団全員で久しぶりの旅行を満喫し、集団の絆を深めることができました。



1 視界良好！2年生が本格始動！

とても楽しく充実した修学旅行でした。最上川舟下りで相席となった生徒が進路や具体的な方策について相談してくれたり、仲間との接し方について宿舎内で相談してくれたり、中には「おすそ分け」と言ってお菓子をくれたりする生徒までいました。「全員で修学旅行に行きたい」という学年担任団の思いを理解して頂いた保護者の皆様、実施に向けて協力頂いた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。おかげ様で、進路活動を中核とする高校生活本番を最高の形で始動することができそうです。

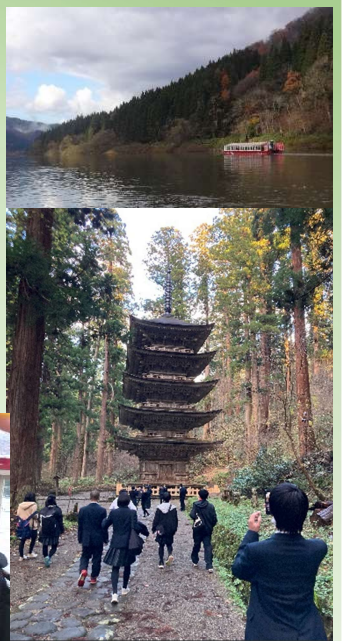


【目次】

- 1 修学旅行①
- 2 修学旅行②
- 3 修学旅行③
- 4 修学旅行④
- 5 Waku.Waku Work
- 6 農クパワート発表会速報
- 7 生徒会・農ク新役員決定
- 8 探究コンテスト最優秀賞獲得
- 9 置農植物園
- 10 YouTube
「置農チャンネル」
- 11 編集者コラム

2 最上川舟下りと羽黒山参拝(1日目)

11月17日(水)。修学旅行が始まりました。早朝6時30分を過ぎると引率団が続々集結。生徒達も7時前から集まって来ました。校長先生をはじめ多くの先生方から見送られて予定通り出発。途中乗車の生徒も含め、皆元気はつらつ。先ずは「最上川舟下り」。小雨がぱらつきはしたものの船頭さんの軽妙な語りを含めて十分満喫。昼食は、庄内産の魚や山形牛、舟形町のマッシュルーム等、山形の食文化を堪能。係の方からテーブルナーを丁寧に指導して頂きました。最終行程は羽黒山。本殿で御祈禱を受け、長い石段を下ります。長く濃い一日でした。



3 航海疑似体験と酒田舞妓鑑賞(2日目)

2日目最大の楽しみは飛島への航海。当日の天候は曇り。定期船ターミナルまで移動したところ、大きな「欠航」の文字が目飛び込んだ。しかし、酒田の人情は非常に厚く、所長さんのお計らいで定期船内を見学させて頂くことに。その後も郷土の偉人や文化、歴史に触れながら充実した時間を過ごすことができました。酒田舞子として伝統文化継承に取り組む若者や、岩手県で2年間過ごしながら船舶免許を取得した若き女性船長など、正に「人間力に満ちあふれ山形の未来を開く人たち」から話を聞くことができ、とても参考になりました。



4 加茂水族館と工場見学(3日目)

最終日。疲れ果てて朝食の集合時間に遅刻した者、風呂場で鼻血を流した者、様々いましたが無事に宿舎を出発。加茂水族館ではクラゲのぬいぐるみが大人気。昼食は物産館で「海鮮丼」。「教頭先生、祖父にお酒を買いだいたいから一緒に選んで。」家族へのお土産を探す生徒の姿は実に愛らしく、彼らの優しさを再認識することができました。無事故で体調不良者も出さずに過ごした3日間は生徒同士、生徒と職員の絆を一層強固にしてくれたものと確信しています。感謝感謝。



5 Waku Waku Work で地元企業理解。

本事業は高校卒業後の人材確保と定住促進に向けて、企業の皆様や行政機関と学校が連携しながら地元企業の情報や魅力を高校1年生に提供するものです。当日は14の企業、団体の皆様に協力して頂き、前半・後半に分けて生徒それぞれ2つのブースを見学し、詳しく説明して頂きました。実習型体験活動は特に好評だったようです。

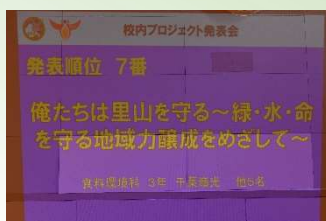
熱心に取り組む生徒達の姿は入学した頃とすっかり変わり、あどけなさがなくなってきたようにも感じられました。今後も自立に向けて仲間と共に着実に成長してくれるものと期待しています。



6 「農ク・プロジェクト発表会」速報。

農業クラブ活動のメインイベントとも呼ばれる上記発表会が12月10日に山形市で開催され、3部門中Ⅰ類とⅢ類の2部門で本校が最優秀賞を獲得。来年行われる東北大会への切符を獲得しました。出場したのは先の校内発表会を僅差で勝ち上がった5チーム。残り3チームも優秀賞を獲得し全チーム入賞という二重の喜びで校内は勢いづいています。

最優秀賞を獲得したのは「ダリア」を主題とした園芸福祉科の5名、「子ども食堂」を主題とした食料環境科の5名です。どちらも校内発表会以降精度が高まり素晴らしい発表だったとのこと。来年の全国大会進出を目指して、彼らの新たな戦いがこれから始まります。



7 生徒会・農業クラブ新役員決定。

過日、生徒会及び農業クラブ役員選挙が行われ、立会演説会の後、それぞれ新役員が選出されました。候補者達の「一層充実した学校生活を送りたい」「地域にもっと貢献したい」という熱い想いに関係者の期待が高まっています。コロナ禍で様々な活動が制限される中、個々の生徒が充実感や学校に対するプライドを実感できる生徒会活動、農業クラブ活動はいかにあるべきか。生徒会の佐藤新会長、農業クラブの高山新会長の下、全校一丸となって困難を乗り越えていきましょう。



8 ふるさと探究コンテスト最優秀賞獲得

11月20日に「令和3年度郷土Yamagata ふるさと探究コンテスト」がオンラインで開催され、本校が最優秀賞を獲得しました。発表テーマは「ダリアのウイルス病対策！地域と連携した川西町の花『ダリア』普及拡大への挑戦」です。当日は小学生部門、中学生部門、高校生部門に分かれて順次発表。高校生部門には予選を勝ち抜いた



「山形ハッカの拡大」を主題とした山形東高校、「鳥獣被害への対策」を主題とした村山産業高校、そして本校が登場して各々素晴らしい研究成果を発表。「ついに、高校生が育てたダリアが海外に輸出されました。」意気揚々と語る生徒の声に大きな充実感が感じられました。そのような中、本校に最優秀賞を授与して頂き、準備に励んだ生徒達の頑張りや先生方の熱心な指導が報われ、関係者一同とても嬉しく感じています。



9 「置農植物園」の草花と昆虫

冬本番。農場管理を担当する先生方が雪かきに追われる中、写真を探していると見事に色づいた木々を見つけ、改めて四季の移り変わりと植物の息吹を感じることができました。美しい自然に囲まれ、平和な日常を過ごせることが当たり前すぎてこれまで殆ど意識していませんでしたが、正にこの日常こそが幸せや豊かさそのものです。人づくり、地域づくりに携わる者の責任を再認識しつつ厳しい冬を乗り越えてまいります。



10 「置農チャンネル」大好評!!

学校HP (<http://www.okitama-ah.ed.jp>)に加えてYouTube（「置賜農業高等学校」で検索または右QRコード）でも情報発信しています。農業の楽しさと本校の魅力を、ご体感ください。



今後の予定

《1年生スキー授業》
1/21 金.28 金.2/16 水
《2年生スキー授業》
1/12 水.1/26 水.2/9 水
《3年生スキー授業》
1/14 金.20 木

【 1月 】

25 火 3年生学年末考査
～28 金

【 2月 】

11 金 除雪ボランティア
24 木 学年末考査
～3/1 火

【編集者コラム】・・・ せっかくだから文化継承体験 ...

昨秋、玉庭地区で茅葺屋根用の「茅まるき作業」をお手伝いさせて頂きました。「刈取り済みの半分乾燥した茅から専用危惧を使ってささくれを剥き取り、両手で抱える程度の本数をまとめて三か所を紐で結わく作業」この表現が正しいのかさえ自信がないような状況ですので、お手伝いにはほど遠く、迷惑をお掛けしただけかもしれませんが、私にとっては最高の体験活動でした。青空の下で景色も最高。茅畑に腰を下して飲んだお茶や頂いたお菓子、お昼の炊き込みご飯とおでんの美味しさは忘れられません。（文責:教頭）